

一般社団法人和歌山県バスケットボール協会

賛助会員募集趣意書

日本のバスケットボール界は、現在激動の真ただ中にあります。特に昨年は、国際バスケットボール連盟(FIBA)からの国際資格停止処分解除、第26回FIBA ASIA女子バスケットボール選手権大会での女子日本代表チームの優勝・リオデジャネイロオリンピック出場権獲得、また、11年にわたって併存した男子の2つのトップリーグを統合した新リーグ「一般社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(通称B.LEAGUE)」の設立等がありました。

本県においては、2015 紀の国わかやま国体・わかやま大会が開催され、バスケットボール競技におきましても、関係各位の絶大なるご尽力・ご協力のおかげで、成功裏に終了することができました。一方で、存続問題で大きく揺れた和歌山トライアonzは、各方面から支援を得ながらも、新リーグへの参入は保留されたままになっています。

このような状況の中、公益財団法人日本バスケットボール協会(JBA)のガバナンス改革が、FIBA タスクフォース主導で次々と進められ、とりわけ傘下の団体に対するJBAの指導監督体制の確立・強化と、それを可能にするための都道府県協会・連盟等の組織体制の改革が推し進められております。

1946(昭和21)年に発足しました和歌山県バスケットボール協会も、70年に及ぶ歴史の中で、本県でのバスケットボールの普及及び振興を図り、県民のみなさまの健全な発達や文化的な生活を営める体力の保持増進に寄与することに尽力してまいりましたが、上述のような諸改革の中で、本年3月に、従来の任意団体から一般社団法人に衣替えさせていただきました。

これからは、一般社団法人和歌山県バスケットボール協会として、団体の法律上の位置づけと責任の所在及び会計を一層明確化し、各種バスケットボール大会・競技会等の主催・主管・後援、バスケットボールの技術指導講習会等の企画運営、指導者・審判員の養成、県代表チームの強化等、広く県民のみなさまを対象としたバスケットボールの普及・発展、及び競技環境の充実を目指して、当協会役員会員一同、日々努力していく所存です。

今後、さらなる本県バスケットボール界の発展のため、当協会の活動にご賛同いただき、ここに、賛助会員としてのご加入と倍旧のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

なお、ご賛同いただきました方々につきましては、当協会のホームページに掲載させていただきます。

平成28年5月吉日

一般社団法人
和歌山県バスケットボール協会
会長 豊田 進